

## 8月20日(土) 第1日目

★開会式および会頭挨拶

9:00 ~ 09:05

会頭 八田尚人

### I. 一般演題 (1) 血管腫・肉腫など

9:05 ~ 10:05

座長 高橋和宏(岩手医科大学)

田口理史(深谷赤十字病院)

1. 副腎皮質ステロイド及び $\beta$ 遮断薬の内服が奏功した顔面巨大莓状血管腫の1例  
大石京介<sup>1</sup>、前田進太郎<sup>1</sup>、平野貴士<sup>1</sup>、石井貴之<sup>1</sup>、竹原和彦<sup>1</sup>、西尾さやか<sup>2</sup>  
西村良成<sup>2</sup>  
1) 金沢大学 皮膚科、2) 同 小児科
2. 左上腕から左肩甲部まで連続した静脈奇形 (Venous Malformation : VM) の1例  
古川紗綾佳、中川 登、石村直也、羽田孝司、谷口怜子、伊藤孝明、山西清文  
兵庫医大 皮膚科
3. 栄養血管の処理後に部分切除を行ったびまん性神経線維腫の2例  
野田英貴<sup>1</sup>、梅田直樹<sup>1</sup>、秋本成宏<sup>1</sup>、稲束有希子<sup>2</sup>  
1) 広島市立安佐市民病院 皮膚科、2) 中国労災病院 皮膚科
4. 右鼻翼部に生じた古典的 Kaposi 肉腫の1例  
栗澤 剛、大石正雄  
1) 中部徳洲会病院 形成外科
5. 隆起性皮膚線維肉腫 10 例の治療経験  
岩田洋平<sup>1,2</sup>、臼田俊和<sup>1</sup>、大城宏治<sup>1</sup>、山岡俊文<sup>1</sup>、豊田徳子<sup>1</sup>、小寺雅也<sup>1</sup>  
松永佳世子<sup>2</sup>  
1) 社会保険中京病院 皮膚科、2) 藤田保健衛生大学 皮膚科

6. 脂肪肉腫の1例

須藤麻梨子、石淵隆弘、岡田悦子、田村敦志、石川 治  
群馬大学 皮膚科

7. 右外眼角に生じた microcystic adnexal carcinoma (MAC) の1例

前川武雄、高塚由佳、細田里美、村田 哲、大槻マミ太郎  
自治医大 皮膚科

8. 左殿部筋間に巨大な腫瘤を形成した NF-2 の治療経験

緒方克己<sup>1</sup>、津守伸一郎<sup>1</sup>、勝本 弘<sup>2</sup>  
1) 古賀総合病院 皮膚科、2) 同 整形外科

II . 一般演題 (2) 手術手技・再建・治療法 ( I )

10:05 ~ 11:05

座長 寺師浩人 (神戸大学)  
為政大幾 (関西医科大学枚方病院)

9. Pseudopelade of Brocq に対し外科的治療を施行した1例

乗杉 理<sup>1</sup>、上田智恵子<sup>1</sup>、山腰高子<sup>1</sup>、原 寛<sup>1</sup>、清水教子<sup>1</sup>、古市 恵<sup>1</sup>  
竹上與志昌<sup>1</sup>、浅野幸恵<sup>1</sup>、清水忠道<sup>1</sup>、坂村律生<sup>2</sup>  
1) 富山大学 皮膚科、2) 新潟大学 形成外科

10. 神経刺激装置を用いた顔面神経温存術

緒方 大、吉川周佐、清原祥夫、上條朋之、鬼塚哲郎  
埼玉医科大学 皮膚科

11. 生検ブレード法を用いた各種皮膚腫瘍に対する診断法 — 治療的応用の実際

前田 学<sup>1</sup>、徳住正隆<sup>1</sup>、山内朝子<sup>1</sup>、岩田 仁<sup>2</sup>  
1) 岐阜県総合医療センター 皮膚科、2) 同 病理部

12. Perifascial Areolar Tissue(PAT) graft の様々な使用法とその有用性について

林 礼人、古元将和、名取悠平、松村 崇、堀口雅敏、松田倫史、水野博司  
順天堂大学 形成外科

13. 乳房外パジェット病に対する Photodynamic diagnosis の検討

大西正純

岩手医科大学 皮膚科

14. “Bandoneon” mucomyocutaneous stretched flap を用いて再建した下口唇皮膚悪性腫瘍の  
3 例

柳瀬哲至<sup>1</sup>、菅 崇暢<sup>1</sup>、河合幹雄<sup>1</sup>、秀 道広<sup>1</sup>、間所直樹<sup>2</sup>

1) 広島大学病院 皮膚科、2) マツダ(株)マツダ病院 皮膚科

15. 植毛術で治療した先天性三角形脱毛症 (CTA) の 9 例の検討

山本一仁、對馬彰利

ウエルネス・クリニックグループ

16. 筋鉤を用いた脂肪腫の剥離方法

黒川正人、柳沢 曜、川崎雅人、駒場千絵子、桂 良輔

宝塚市立病院 形成外科

休 憩 (11 : 05 ~ 11 : 20)

Ⅲ . 一般演題 (3) リンパ節生検・郭清

11:20 ~ 12:10

座長 清原祥夫 (静岡県立がんセンター)

浅越健司 (岡山医療センター)

17. “Malignant Melanoma Group Study 2010 年のまとめ”

熊野公子

兵庫県立がんセンター 皮膚科

18. 両側ソケイ部へのリンパ節転移についての考え方

高井利浩、酒井大輔、神保晴紀、村田洋三、熊野公子

兵庫県立がんセンター 皮膚科

19 両側鼠径リンパ節郭清を行った外陰部 Paget 病の 2 例

加畑大輔<sup>1</sup>、佐藤真美<sup>2</sup>、丸田直樹<sup>3</sup>、中川雄仁<sup>3</sup>、谷崎英昭<sup>4</sup>、藤澤章弘<sup>4</sup>、谷岡未樹<sup>4</sup>  
宮地良樹<sup>4</sup>

1) 長浜赤十字病院 皮膚科、2) 洛和会音羽病院 皮膚科、3) 福井赤十字病院 皮膚科  
4) 京都大学 皮膚科

20. 鼠径リンパ節郭清後リンパ漏予防のための術中パテントブルー注射による損傷リンパ管同定

中村泰大、藤澤康弘、丸山 浩、中村貴之、古田淳一、川内康弘、大塚藤男  
筑波大学 皮膚科

21 悪性黒色腫のラジオアイソトープ法を用いたセンチネルリンパ節生検における hottest node の意義

田中亮多、加藤潤史、並川健二郎、堤田 新、山崎直也  
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

22 膝窩・鼠径部のセンチネルリンパ節転移を認めた足底悪性黒色腫の 1 例

加来 洋  
福井赤十字病院 皮膚科

IV . ランチョンセミナー

12:00 ~ 13:15

座長 八田尚人(富山県立中央病院)

『メラノーマは手術で治せるか?』

岡田整形外科 皮膚科・岡山大学院医歯薬学総合研究科 皮膚科

高田 実先生

休 憩 (13:15 ~ 13:30)

総 会 (13:30 ~ 13:50)

『元 気 賞』 『論 文 賞』 発表

V . 一般演題 (4) 悪性黒色腫

13:50 ~ 14:50

座長 山崎直也 (国立がん研究センター中央病院)  
村田洋三 (兵庫県立がんセンター)

23. 断端の確定が困難であった右足踵に生じた悪性黒色腫の 1 例

磯久太郎、若林祐輔、小森敏史、浅井 純、竹中秀也、加藤則人  
京都府立医大 皮膚科

24. 足底悪性黒色腫の経過中に心サルコイドーシスを合併した 1 例

土井直孝<sup>1,2</sup>、下松達哉<sup>1</sup>、木村文子<sup>1,3</sup>、古川福実<sup>1</sup>、山本有紀<sup>1</sup>  
1) 和歌山県立医科大学 皮膚科、2) 和歌山ろうさい病院 皮膚科  
3) 公立那賀病院 皮膚科

25. 単純黒子切除 28 年後に発症した爪下悪性黒色腫

岡田悦子、田村敦志、田子 修、石川 治  
群馬大学 皮膚科

26. 軟部組織発生、悪性黒色腫の 37 年後の局所再発

酒井大輔<sup>1</sup>、神保晴紀<sup>1</sup>、高井利浩<sup>1</sup>、村田洋三<sup>1</sup>、熊野公子<sup>1</sup>、佐々木祥人<sup>2</sup>  
1) 兵庫県立がんセンター 皮膚科、2) 兵庫県立加古川医療センター 皮膚科

27. 赤外観察カメラシステム(PDE)を用いたICG蛍光法を併用し subtotal integumentectomy (SI) を行った下肢悪性黒色腫の 2 例

加藤元一、楠谷 尚、片岡照貴、吉川周佐、清原祥夫  
静岡がんセンター 皮膚科

28. Subtotal integumentectomy を施行した右 5 趾悪性黒色腫の 1 例

園田広弥<sup>1</sup>、山田ひかり<sup>1</sup>、平川麻衣子<sup>2</sup>、吉野公二<sup>1</sup>

1) がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚科・皮膚腫瘍科

2) 東京大学 皮膚科

VI. 私ならこうする (1)

14:50 ~ 15:35

座長 八田尚人 (富山県立中央病院)

29. 抗血小板 (凝固) 療法を受けている患者の皮膚外科手術

八代 浩

福井県済生会病院 皮膚科

30. 抗凝固剤および抗血小板剤内服患者への術前ヘパリン置換 (一般演題)

山際秋沙、辻 奈苗、谷口芳記

市立四日市病院 皮膚科

VII. 私ならこうする (2)

31. 下眼瞼～頬にかけての小型の BCC

竹之内辰也

新潟県立がんセンター 皮膚科

VIII. 私ならこうする (3)

32. 下腿の痛みを伴う紅斑と硬結

伊藤孝明

兵庫医科大学 皮膚科

休 憩 (15:35 ~ 15:50)

Ⅹ. テーマ演題 (1) エコな工夫 (Ⅰ)

15:50 ~ 16:50

座長 神谷秀喜 (木沢記念病院)

小浦場祥夫 (北海道大学)

33. 当科における足底色素性母斑切除術に対するクリティカルパスの経験

見明 彰<sup>1</sup>、中原剛士<sup>1</sup>、高原正和<sup>1</sup>、内 博史<sup>1</sup>、師井洋一<sup>1</sup>、中島直樹<sup>2</sup>、古江増隆<sup>1</sup>

1) 九州大学 皮膚科、2) 同 医療情報部

34. NTT 関東病院皮膚科式ストリッピング術

久木野竜一、出月健夫、小暮麻子、羽淵麻理亜、尾上ひろみ、五十嵐敦之

NTT 東日本関東病院 皮膚科

35. 三角おむすび形の皮膚腫瘍をほぼ三角形に切除し三ツ矢状に縫合した 7 例

角田孝彦、玉渕尚宏、吉澤秀華、日高高徳

山形市立病院済生館 皮膚科

36. 当科における閉創と Eco-Dressing

草竹兼司、新原寛之、森田栄伸

島根大学 皮膚科

37. V.A.C. 使用時における皮膚保護の工夫

榊原俊介<sup>1,2</sup>、寺師浩人<sup>1</sup>、田原真也<sup>1</sup>、

1) 神戸大学 形成外科、2) 同 大学院美容医科学

38. フォームを用いない簡易式陰圧閉鎖療法による糖尿病性感染・壊疽の治療

小浦場祥夫<sup>1</sup>、内山英祐<sup>2</sup>、本田耕一<sup>2</sup>

1) 北海道大学 形成外科、2) 時計台記念病院 形成外科・創傷治療センター

39. 頭蓋骨形成にオートクレーブした自家骨を再利用した頭部悪性線維性組織球腫の 1 例

久保田典子<sup>1</sup>、石川雅士<sup>1</sup>、早瀬宣昭<sup>2</sup>、齋藤 喬<sup>3</sup>、久保和之<sup>3</sup>

1) 埼玉県立がんセンター 皮膚科、2) 同 脳外科、3) 同 形成外科

40. 1 ケ所の術創で複数の病変を治療した 2 症例

宮野恭平、田口理史

深谷赤十字病院 皮膚科

X. 一般演題 (6) BCC, SCC, Paget

16:50 ~ 17:50

座長 中川雅裕 (静岡県立がんセンター)  
緒方克己 (古賀総合病院)

41. 術前の放射線療法が奏功した外陰部有棘細胞癌の1例

篠田洋介、三砂範幸、白井礼子、小野禎子、井上卓也、成澤 寛  
佐賀大学 皮膚科

42. 肛門機能温存手術を施行した肛門部パジェット病の6例

竹之内辰也、高塚純子  
新潟県立がんセンター 皮膚科

43. 切除範囲に苦慮した鼻部 morphea 型基底細胞癌の1例

須山孝雪<sup>1</sup>、寺本由紀子<sup>1</sup>、江口弘伸<sup>1</sup>、山本明史<sup>1</sup>、堤田 新<sup>2</sup>  
1) 埼玉医科大学 国際医療センター 皮膚腫瘍科  
2) 国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

44. 鼻径部に生じた巨大基底細胞癌の1例

一宮 誠、五石圭一、武藤正彦  
山口大学 皮膚科

45. 再発を繰り返した後に電子線治療を行った基底細胞癌の1例

山田ひかり、園田広弥、吉野公二、寺尾保信  
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚科・皮膚腫瘍科

46. 鼻骨浸潤を認めた有棘細胞癌の1例

坂口麻莉子<sup>1</sup>、丸田康夫<sup>1</sup>、夏秋洋平<sup>1</sup>、井上義彦<sup>1</sup>、名嘉眞武国<sup>1</sup>、橋本 隆<sup>1</sup>  
千々和圭一<sup>2</sup>、東川晋語<sup>3</sup>、田中宏明<sup>3</sup>、王丸陽光<sup>3</sup>、力丸英明<sup>3</sup>、清川兼輔<sup>3</sup>  
文森健明<sup>4</sup>  
1) 久留米大学 皮膚科、2) 同 耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
3) 同 形成外科・顎顔面外科、4) 福岡市

47. 側頭部に生じた有棘細胞癌の4例

笹井 収<sup>1</sup>、古館禎騎<sup>1</sup>、沼田透効<sup>2</sup>  
1) みやぎ県南中核病院 皮膚科、2) 東北大学 皮膚科



48. 上肢帯離断術を施行した右手背部有棘細胞癌の1例

梶井崇行<sup>1</sup>、高木奈緒<sup>1</sup>、尾上智彦<sup>1</sup>、延山嘉眞<sup>1</sup>、太田有史<sup>1</sup>、石地尚興<sup>1</sup>、中川秀己<sup>1</sup>  
松浦慎太郎<sup>2</sup>

1) 慈恵医大 皮膚科、2) 同 形成外科

XI. 一般演題 (7) 手術手技・再建・治療法 (II) 17:50 ~ 18:30

座長 橋本裕之 (アルメイダ病院)

松下茂人 (鹿児島大学)

49. 女性外陰部悪性腫瘍切除後欠損に対する V-Y advancement type gluteal fold flap の問題点に関する検討

中村貴之、中村泰大、藤沢康弘、石塚洋典、丸山 浩、鬼澤沙織、川内康弘  
大塚藤男

筑波大学 皮膚科

50. 浅側頭動脈皮弁及び耳介軟骨移植にて再建した上眼瞼基底細胞癌の1例

成田智彦、森田玲子、樋口久里子、大磯直毅、吉田益喜、川田 暁  
近畿大学 皮膚科

51. 全層 V-Y 法で再建した上眼瞼基底細胞癌の1例

藤本徳毅、立花隆夫、寺村和也、加藤 威、藤井紀和、田中俊宏  
滋賀医科大学 皮膚科

52. ワイヤーフレーム創外固定法を用いて植皮した下眼瞼 lentigo maligna melanoma *in situ*

伊藤周作、鬼沢沙織、二藤部弘暁

日立総合病院 皮膚科

53. 局所・同側・遠隔皮弁が困難な難治潰瘍に対する、対側 flap の経験

前田健志、陳 貴史

宇治武田病院 形成外科

54. 激痛をともなう下腹部術後瘢痕拘縮に対する瘢痕拘縮形成術

—皮下脂肪弁を用いた再拘縮予防が奏功した症例—

坂本忠秀、小坂正明、塚本 歩

福岡山王病院 形成外科

55. 隆鼻術後の鼻尖部基底細胞癌で露出したインプラントを島状皮弁で再建した1例

川崎雅人、黒川正人、柳沢 曜、駒場千絵子、桂 良輔

宝塚市立病院 形成外科

56. 鼠径部悪性腫瘍切除後の欠損部を DIEP flap にて再建した2例

園崎 哲<sup>1</sup>、安里 豊<sup>2</sup>、新嘉喜長<sup>3</sup>、眞鳥繁隆<sup>4</sup>、上里 博<sup>4</sup>、金谷文則<sup>5</sup>、前原博樹<sup>5</sup>  
仲栄真盛保<sup>6</sup>、大城吉則<sup>7</sup>

1) 沖縄県立八重山病院 皮膚科、2) 豊見城中央病院 皮膚科、3) 那覇市立病院 皮膚科

4) 琉球大学 皮膚科、5) 同 整形外科、6) 同 第2外科、7) 同 泌尿器科

懇親会 (18:30 ~ 20:00)

## 8月21日(日) 第2日目

### XII. 一般演題 (8) 感染症・膿皮症・炎症性疾患

8:30 ~ 9:30

座長 荒川謙三(岡山済生会総合病院)

中川浩一(済生会富田林病院)

#### 57. 頸部膿瘍の1例

平林 恵<sup>1,2</sup>、帆足俊彦<sup>1,2</sup>、山本瑞穂<sup>2</sup>、渡辺 玲<sup>2</sup>、菅谷 誠<sup>2</sup>、佐藤伸一<sup>2</sup>、吉田昌史<sup>3</sup>  
吉田幸弘<sup>4</sup>、龍野桂太<sup>5</sup>

1) 三楽病院 皮膚科、2) 東京大学 皮膚科、3) 同 耳鼻咽喉科、4) 同 呼吸器外科  
5) 同 感染症内科

#### 58. 外科的治療を選択した bowenoid papulosis の1例

伊藤宏太郎、武川 力、上原 幸、橋本裕之  
大分市医師会立アルメイダ病院皮膚科・形成外科

#### 59. 歯肉癌の治療中に脊損患者の臀部に生じたガス壊疽に対する V.A.C 療法

森 志朋<sup>1</sup>、前田文彦<sup>1</sup>、高橋和宏<sup>1</sup>、赤坂俊英<sup>1</sup>、水城春美<sup>2</sup>  
1) 岩手医科大学 皮膚科、2) 同 口腔外科

#### 60. *Klebsiella pneumoniae* による壊死性筋膜炎の2例

山崎 修<sup>1</sup>、大塚正樹<sup>1</sup>、濱田利久<sup>1</sup>、白藤宜紀<sup>1</sup>、鈴木大介<sup>1</sup>、鈴木規弘<sup>1</sup>、岩月啓氏<sup>1</sup>  
佐藤暢夫<sup>2</sup>、長尾 洋<sup>3</sup>

1) 岡山大学 皮膚科、2) 同 救急部、3) 岡山赤十字

#### 61. 画像検査にて事前の病巣確認が困難であった膝関節周囲膿瘍に合併した壊死性筋膜炎の1例

林 郁伶<sup>1,2</sup>、稲福和宏<sup>1</sup>、松村琢磨<sup>3</sup>、末廣敬祐<sup>2</sup>

1) 国保君津中央病院 皮膚科、2) 千葉大学 皮膚科  
3) 国保君津中央病院 内科

62. Limberg 皮弁で被覆した毛巣洞の 1 例

門馬文子

山形大学 皮膚科

63. 四肢に潰瘍が多発し、足切断に至ったクリオグロブリン血症の 1 例

眞部恵子、野田和代、浅越健治

岡山医療センター 皮膚科

64. 踵部にドーム状の紅色腫瘤を生じた慢性滑液包炎

楠山太郎、上尾礼子、爲政大幾、岡本祐之

関西医科大学 皮膚科

XIII. テーマ演題 (2) エコな工夫 (II)

9:30-10:30

座長 臼田俊和 (社保中京病院)

門野岳史 (東京大学)

65 tie-over 固定の一工夫

廣瀬雅史<sup>1</sup>、榊原俊介<sup>1,2</sup>、寺師浩人<sup>1</sup>、田原真也<sup>1</sup>

1) 神戸大学 形成外科学、2) 同 大学院美容医科学

66. 尋常性白斑に対する 1mm ミニグラフト療法とナローバンド UVB の併用療法

加藤裕史、古橋卓也、伊藤えりか、中村元樹、西田絵美、渡辺正一、森田明理

名古屋市立大学 皮膚科

67. スポンジ圧迫固定による植皮患者の早期リハビリテーション

橋本裕之<sup>1</sup>、武川 力<sup>1</sup>、上原 幸<sup>1</sup>、伊藤宏太郎<sup>2</sup>

1) 大分市医師会立アルメイダ病院 形成外科、2) 同 皮膚科

68. 頭皮欠損に対する V-Y-S-plasty と multiple pinwheel flaps の有用性

久留光博、松下茂人、猿渡 浩、武田浩一郎、玉井真理子、馬場淳徳、河井一浩

金蔵拓郎

鹿児島大学 皮膚科

69. Horizontal Square Buried Suture (HSBS) の応用例

沼田透効<sup>1</sup>、笹井 収<sup>2</sup>、松永 純<sup>3</sup>、相場節也<sup>1</sup>

1) 東北大学 皮膚科、2) みやぎ県南中核病院 皮膚科、3) 山形大学 皮膚科

70. 「もどし植皮」で治療した臀部慢性膿皮症の2例 –再発例についての検討–

岩澤うつぎ、鈴木貴子、築場瑞貴、伊原千夏

都立広尾病院 皮膚科

71. 超音波メスを用いた日光角化症 / ポーエン病の簡単治療

塚本克彦、長田 厚

山梨県立中央病院 皮膚科

72. 注射器を用いた粉瘤の吸引摘出術の経験

安田聖人<sup>1</sup>、佐藤 英<sup>1</sup>、清水千尋<sup>2</sup>、清原隆宏<sup>2</sup>、熊切正信<sup>2</sup>

1) 福井大学 皮膚科形成外科診療班、2) 同 皮膚科

休 憩 (10:30 ~ 10:45)

XIV. 一般演題 (9) 手術手技・再建・治療法 (Ⅲ)

10:45-11:45

座長 長野 徹(神戸市立医療センター中央市民病院)  
中村泰大(筑波大学)

73. 上口唇の欠損に対し両側からの advancement flap で再建した2例

大城宏治<sup>1</sup>、岩田洋平<sup>1,2</sup>、臼田俊和<sup>1</sup>、豊田徳子<sup>1</sup>、小寺雅也<sup>1</sup>

1) 社会保険中京病院 皮膚科、2) 藤田保健衛生大学 皮膚科

74. ペプレオマイシン局所注入を併用し再建した下口唇有棘細胞癌の1例

増井友里、門野岳史、青笹尚彦、山田大資、小暮麻子、佐藤伸一

東京大学 皮膚科

75. 日光性口唇炎より発生した有棘細胞癌の粘膜移植手術法

小林忠弘、レパヴー・アンドレ、大原國章  
虎の門病院 皮膚科

76. 下口唇有棘細胞癌に対して超選択的動注化学療法を施行した1例

横田憲二、澤田昌樹、松本高明、秋山真志  
名古屋大学 皮膚科

77. 新しい植皮固定法 — Multilayered Polyurethane Foam Technique について

中村元樹、伊藤えりか、加藤裕史、渡辺正一、森田明理  
名古屋市立大学 皮膚科

78. 眼輪筋皮弁 (Orbicularis oculi musculocutaneous based swinging flap)/ 眼窩外側皮弁 (lateral orbital flap) と硬口蓋粘膜移植による下眼瞼再建法

山本裕介<sup>1</sup>、中川雅裕<sup>1</sup>、井上啓太<sup>1</sup>、五来克也<sup>1</sup>、長谷川晶子<sup>1</sup>、柏木広哉<sup>2</sup>  
清原祥夫<sup>3</sup>、吉川周佐<sup>3</sup>、加藤元一<sup>3</sup>、楠谷 尚<sup>3</sup>  
1) 静岡県立静岡がんセンター 再建・形成外科、2) 同 眼科、3) 同 皮膚科

79. 顔面・被髪頭部の先天性巨大母斑に対するキュレットニング治療 (curettage) の経験

池田哲哉、田中真美、菊澤亜夕子、錦織千佳子  
神戸大学 皮膚科

80. 仙骨部脊索腫切除後の仙尾骨・皮膚欠損に対して両側 hatchet 型大臀筋皮弁で再建した1例

神吉晴久<sup>1</sup>、岸上景子<sup>1</sup>、山本篤志<sup>1</sup>、清水秀樹<sup>2</sup>  
1) 兵庫県立淡路病院 皮膚科、2) 神戸大学 皮膚科

XV. ポスター

81. 2011年血管肉腫グループスタディー調査報告

田口理史<sup>1</sup>、水上晶子<sup>2</sup>、緒方 大<sup>3</sup>、土田哲也<sup>3</sup>、鈴木 正<sup>4</sup>  
1) 深谷赤十字病院 皮膚科、2) 東海大 皮膚科、3) 埼玉医大 皮膚科  
4) 諏訪皮膚科クリニック

**82. 乳房外 Paget 病グループスタディー調査報告 2011**

神谷秀喜<sup>1</sup>、北島康雄<sup>1</sup>、師井洋一<sup>2</sup>、永江祥之介<sup>3</sup>

- 1) 木澤記念病院 皮膚科・皮膚がんセンター、2) 九州大学 皮膚科  
3) 永江皮膚科・形成外科クリニック

**83. 僧帽筋皮弁で再建した後頸部脂肪肉腫の 1 例**

吉田益喜、成田智彦、川田 暁  
近畿大学 皮膚科

**84. ケロイド発症の病因に関与する microRNA 遺伝子について**

清水 一<sup>1</sup>、土佐眞美子<sup>2</sup>、伊吾田慎一<sup>3</sup>、枝川聖子<sup>1</sup>、モハマッド・ガジザデ<sup>1</sup>

- 1) 日本医科大学 老人病研究所病理部門、2) 同 武蔵小杉病院 形成外科  
3) 東戸塚記念病院 形成外科

**85. 眼瞼部基底細胞癌の 3 例**

渋谷佳直、押谷陽子、斉藤真理子、加納宏行、清島真理子  
岐阜大学 皮膚科

**86. 小さい瘻孔上蓋解放術をくりかえした下腿の慢性膿皮症の 1 例**

角田孝彦  
山形市立病院済生館 皮膚科

**87. 左臀部に生じた巨大な Nevus Lipomatosus Cutaneus Superficialis の 1 例**

藤田有理香、前川武雄、レパヴァー・アンドレ、反田茉莉、森田真紀子、遠田 博  
村田 哲、大槻マミ太郎  
自治医科大学 皮膚科

**88. Targeting the Wnt signaling pathway in keloid**

Mohammad Ghazizadeh<sup>1</sup>, Shinichi Igota<sup>2</sup>, Hajime Shimizu<sup>1</sup>, Seiko Egawa<sup>1</sup>, Mamiko Tosa<sup>3</sup>

- 1) Department of Molecular Pathology, Institute of Gerontology, Nippon Medical School  
2) Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Higashi totuka Memorial Hospital  
3) Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Nippon Medical School Musashi-kosugi Hospital

**89. メッシュ植皮片の最適な採皮面積の予想**

河合幹雄、柳瀬哲至、菅 崇暢、秀 道広  
広島大学 皮膚科

**90. 植毛術における簡便な脱毛分類**

山本一仁  
ウエルネス・クリニックグループ

**91. VAC 療法が有効であった仙骨部巨大褥瘡の 1 例**

吉田康彦<sup>1</sup>、今西久幹<sup>1</sup>、久米井綾<sup>1</sup>、中川浩一<sup>1</sup>、岸田 大<sup>2</sup>  
1) 済生会富田林病院 皮膚科、2) 同 内科

**92 眼窩内植皮術の工夫**

緒方 大、吉川周佐、清原祥夫、中川雅裕、小泉拓也、永松将吾  
埼玉医科大学 皮膚科